

第11回KIPシンポジウム 「50年後、私たちが過ごす超高齢社会」

第11回KIPシンポジウムは、「50年後、私たちが過ごす超高齢社会」をテーマにアイデアコンペティション形式で開催します。発表者と参加者が一体となって、将来の社会の在り方について考えます。詳細は裏面をご確認ください。

2020年

3月21日（土） 13:30開会（13:00開場）

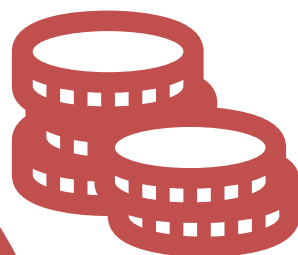
於：日本外国特派員協会（FCCJ） 丸の内二重橋ビル5階

私たちが過ごす50年後を、
どんな社会にしたいですか？



多文化
共生

社会保障



50年後の
超高齢社会

文化継承

食



● シンポジウム概要

今回で11回目となるKIPシンポジウムは、「50年後、私たちが過ごす超高齢化社会」をテーマに開催します。有志チームが社会保障・文化継承・多文化共生・食・ITといった面から推奨したいプランを発表し、シンポジウム参加者による投票や発表者との意見交換も行う予定です。最後には会場全体で、将来自分たちが暮らしたい超高齢社会について、グローバルな視点も絡めたディスカッションを行います。この度シンポジウムへのオーディエンスとしての参加者を募集しています。皆様ぜひご友人もお誘いあわせのうえ、ご参加ください。

第1部

「私たちが住みたい超高齢社会への提案」をテーマにしたアイデアコンペティション

第2部

関連テーマでのグループ討論会と全体ディスカッション

懇親会 (18:30-20:30)

学生・社会人アラムナイ・新メンバーが集うだんらんの会

● (社)KIP知日派国際人育成プログラムとは

KIPは、知日派国際人を育成するという大きな目標のもと、大学生・大学院生を中心に「日本知らずの『国際派』から『知日派』の国際人に」をモットーに活動する会員制のディスカッショングループです。毎月様々な分野のエキスパートをお招きして討論するフォーラムや、社会課題と向き合う地域研修・海外研修を行っています。



申込方法

2020年3月1日（日）までにKIP委員会（committee@kipprograms.org）宛てに「紹介者氏名（紹介者のいる場合）、参加者氏名、所属大学学部学年、Emailアドレス、懇親会参加有無」をメールでご送信ください。

参加費

学生1000円

※ご希望の方は懇親会（3500円）にもご参加ください。

※3月14日（土）以降キャンセル料が発生します。その関係上、当日懇親会をキャンセルされる場合も会費をいただくこととなりますので、ご了承ください。

